

平成28年4月21日（木）

1 担任自己紹介          1組 渡邊 彰二      2組 粕渕 成司

2 保護者自己紹介

- ・子どもの長所などを一言添えて
- ・日頃の子育てで感じていること など

3 学級理事の紹介

4 学年目標

『 一 致 団 結 』

5 学級目標

1組 や（さしいくらす）  
き（みならできる）  
と（り小1のクラス）  
り（っぱなクラス）

2組 笑顔  
挑戦

6 学年に関わる主な行事

- 5／ 2（月） 春の遠足（名古屋市科学館 班別行動）
- 6／16（木） プール開き
- 9／26（月） 野外学習説明会
- 10／ 1（土） 運動会【雨天：6日（木）】
- 10／31（月）～11／2（水） 野外学習（春日井市少年自然の家）
- 11／22（火） 社会見学（トヨタ自動車 高岡工場）
- 2／ 9（木） 学習発表会

※社会見学については、日時・場所共に変更する可能性があります。

7 学年としての取り組み

- ①少人数による算数指導      植松 舞先生と各担任による指導
- ②理科指導                      市川 稔先生による指導
- ③音楽指導                      田口 由美先生による指導
- ④いちょうタイムによる基礎学力・技能の補充
- ⑤家庭学習（漢字と計算を中心に）

- ⑥漢字小テスト（随時）
- ⑦学期末ごとの奨励会テスト
- ⑧委員会・なかよし班活動等での高学年としての自覚を育てる
- ⑨けがをしにくい体づくり

メモ

## 《資料 5年生の学習内容》

### (1) 教科指導

#### ア 国語

- ・言語活動を通して、言語能力を伸ばす。
- ・主題や主旨のはっきりした文章を書けるようにする。
- ・読書を通して考えを深めさせ、心を豊かにしていく。
- ・繰り返し漢字の練習をさせ、習熟を図る。

#### イ 社会

- ・我が国の食料生産、工業生産の特色および運輸、産業などの様子やこれらの産業と国民生活との関連について理解できるようにする。産業の発展に関心をもたせるとともに、環境と資源の重要性について関心を深めさせ、国土に対する愛情を育てる。
- ・調べ学習により、自ら学ぶ力を育成する。

#### ウ 算数

- ・具体的な量の測定、操作を通して、数量や図形の基礎的知識と技能を身につけさせる。
- ・日常生活で学習したことを利用できるようにする。

#### エ 理科

- ・自然に親しみ、自然を愛する心情や、問題意識をもち、それを解決しようとする態度を育成する。
- ・観察・実験を行い、科学的なものの見方や考え方を養う。

#### オ 音楽

- ・音楽の美しさを味わい、音楽活動をしようとする意欲を育てる。
- ・音楽や鑑賞の能力を育て、音楽活動を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

#### カ 図画工作

- ・造形的な見方や感じ方を深め、創造表現の能力を高める。
- ・デザインの能力や創造的な工作の能力を高める。
- ・造形作品などをすすんで鑑賞し、それらを大切にする心を養う。

#### キ 家庭科

- ・衣食住などに関する実践的な活動を通して、日常生活に必要な知識と技能を習得させるとともに、家族の一員として家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。

#### ク 体育

- ・各種運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。

- ・協力・公正の態度を育てるとともに、健康生活に留意し、自己の最善をつくして運動をする態度を育てる。

#### ケ 外国語活動

- ・外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

#### (2) 道徳指導

- ・各教科及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら児童の道徳性を育てる。また、道徳的判断力を高め、道徳的实践意欲と態度の向上を図ることを通して、道徳的实践力を育成する。

#### (3) 学級活動

- ・集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的な実践態度を育てる。

#### (4) 総合的な学習の時間

- ・調べ学習や体験活動を通して、働くことについて考える。
- ・情報教育の一環として、パソコンを使ってローマ字入力をしたり、画像を処理したりする。
- ・書道科の時間の設定。

#### (5) 生徒指導

- ・児童の観察、教育相談等を通して、問題の早期発見、早期解決に努める。
- ・「鳥小みんなの約束」を守り、自主的・意欲的に行動できるようにさせる。
- ・教師の共通理解を図るとともに、家庭や地域との連携を深め、児童の健全育成に努める。また、学級においては互いを認め合う雰囲気を作る。

#### (6) 読書指導

- ・読書週間等を通し、読書指導を進める。
- ・図書館を日常的に利用できるように指導する。

#### (7) 学校保健・安全・給食指導

- ・安全に留意して行動させるとともに、事故の原因についても理解を深めるようにする。
- ・給食については、楽しい雰囲気の中で会食できるように配慮し、偏食を減らしていく。